

幼児教育と小学校教育をつなぐスタートカリキュラムの充実をサポートします



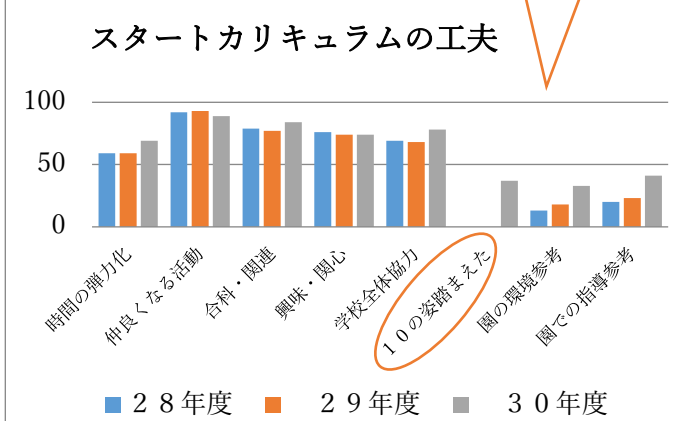
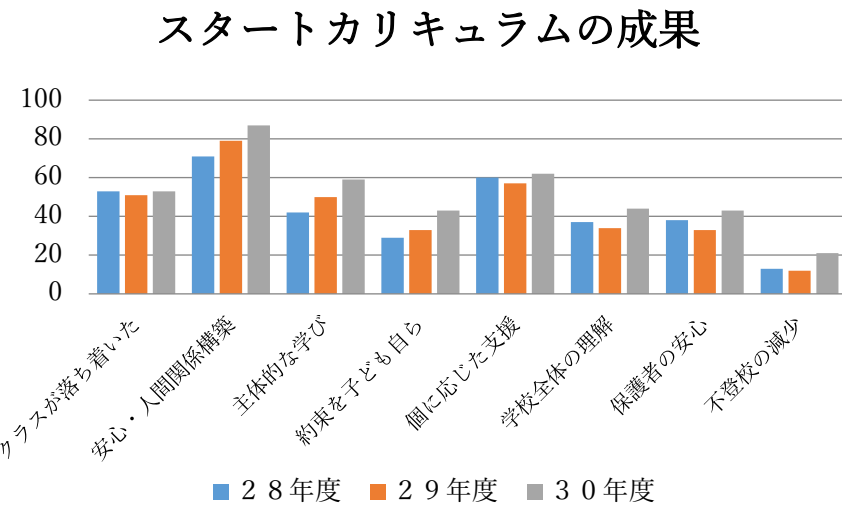
小学校学習指導要領が改訂され、スタートカリキュラムが総則に位置付けられました。市立学校ではこれまでも「横浜版接続期カリキュラム」に基づき、スタートカリキュラムを実施してきました。幼保小連携推進地区事業や区教育交流事業等の成果と課題をふまえ、子どもたちが安心して学校生活をスタートさせ、自分のよさや可能性を発揮し、主体的に学びに向かう力を育むために、スタートカリキュラムの一層の充実をお願いします。

スタートカリキュラムの実施状況と成果等

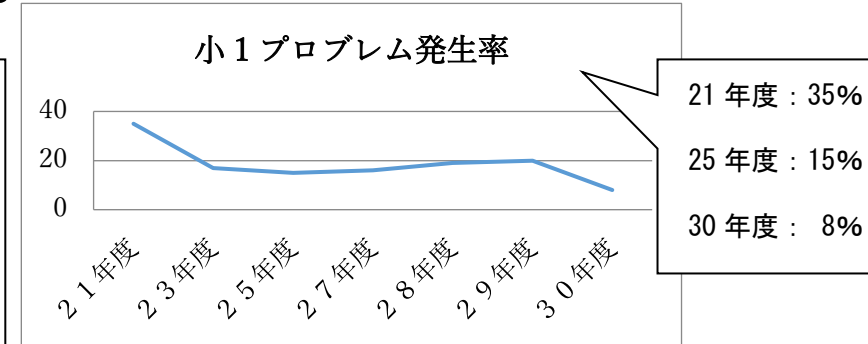
平成30年度 幼保小連携実態調査（小学校、義務教育学校のみ実施）
11月に実施した調査結果の概要をお知らせします。ご協力ありがとうございました。

- 全ての市立学校でスタートカリキュラムを実施
- スタートカリキュラムの成果
「安心や新しい人間関係の構築」「主体的に学びに向かう態度」「個に応じた支援」等
- 小1プロブレムの発生
全校の8%で発生（29年度調査では20%）
※実態調査の詳細はYCANのこども青少年局保育・教育人材課HP

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」（10の姿）を踏まえてスタートカリキュラムを実施するためにこれまで以上に幼保小の連携が大切になってきます。



小1プロブレムは8%に減少

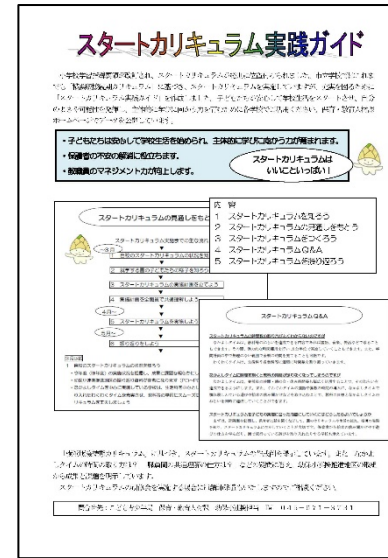
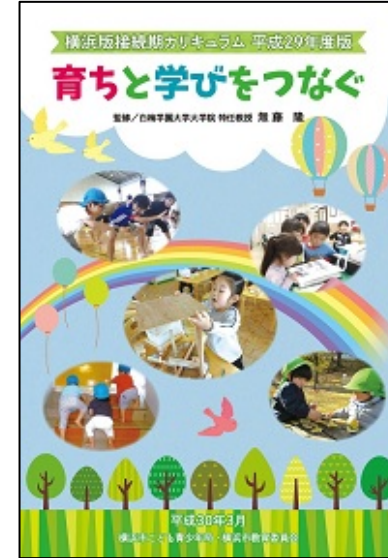


スタートカリキュラムの成果

- ・新しい人間関係を築き、安心して学校生活をスタートできた
- ・クラスや学年の雰囲気が落ち着いた
- ・学習に対する興味関心が高まり、主体的に取り組もうとする姿が見られた
- ・教員による子ども理解が進み、個に応じた支援ができるようになった
- ・保護者の安心につながった

子どもの安心感と学びに向かう力を育み、保護者の安心や教師のマネジメント力向上にも役立ちます

スタートカリキュラムサポートツール



「横浜版接続期カリキュラム」「スタートカリキュラム実践ガイド」「接続期カリキュラム実践事例集」
平成30年3月発行・配付 平成31年2月HP掲載 平成31年3月発行

先生が安心して4月を迎えるための「スタートカリキュラム研修会」実施

平成31年3月27日（水） 午前の部 10:00~12:00 午後の部 14:00~16:00
午前午後とも同一内容で実施
申込み 横浜市電子申請システム QRコード



学校でのスタートカリキュラム研修にも対応 講師派遣します！

スタートカリキュラムを考える上で参考となる冊子等

- 1 「スタートカリキュラムサポートページ」
横浜市こども青少年局保育・教育人材課のホームページにお役立ち情報掲載
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kodomo/jinzai/>
- 2 「発達や学びをつなぐ スタートカリキュラム」
スタートカリキュラム導入・実践の手引き
文部科学省 国立教育政策研究所教育課程研究センター 平成30年3月
- 3 「スタートカリキュラムスタートブック」 平成27年1月 各校に配付済
文部科学省 国立教育政策研究所